

式典

5月5日(土) 9時30分

開会式

- 1 開式通告
- 2 大会会長挨拶
- 3 競技上の注意
- 4 選手宣誓
- 5 閉式通告

5月7日(月) 15時30分(予定)

閉会式

- 1 開式通告
- 2 成績発表
- 3 表彰
- 4 講評
- 5 大会会長挨拶
- 6 閉式通告

競技注意事項

1 競技について

- (1) 本競技会は、2018年度公益財団法人日本陸上競技連盟規則及び本大会申し合わせ事項による。
- (2) トラックレースにおいて、不正スタートをした選手は失格となる。混成競技の不正スタートは1回のみとし、2回目以降不正スタートした選手はすべて失格となる。(競技規則 162条7)
- (3) トラックレースで同着が出た場合、1000分の1秒まで拡大し着差を確認する。
- (4) スパイクピンは9mm以下のオールウェザー用のスパイクピンを使用すること。ただし、走高跳とやり投げの場合は、12mmまでの使用を認める。
- (5) 競技用具は競技場備えつけのものを使用する。棒高跳ポールは各校持参のものを使用する。投てき用具については各校持参のものを検査のうえ使用を許可する。なお、検査時間は10時30分までとする。
- (6) ナンバーカードは、高体連配布のものをそのままの形で胸と背につけること。ただし、跳躍競技に出場する選手は、胸または背だけでもよい。
男子 5000m・3000mSC・5000mW、女子 3000m・5000mWに出場する選手は、招集所で配布するレーンナンバーカードを使用すること。
トラック競技は全種目腰ナンバー標識を右腰やや後方に付ける。腰ナンバー標識は高体連推奨のもの(黄色)をそのままの大きさで使用するか横18cm×縦12cmより小さくならないこと。
1~16までは各学校で準備し、17以降については、招集所で配布したのものを使用する。
- (7) リレー種目に出場するチームは、招集完了時刻の1時間前までにオーダーを記入し、招集所の競技者係に1部提出する。

2 選手招集について

- (1) 選手招集所は、第1ゲート付近(フィニッシュ地点前方)にテントで設ける。
- (2) 選手は招集時刻には、招集所にて競技者係から点呼を受けること。詳細については、競技順序の招集時刻とする。
- (3) 他種目と兼ねて、同時に競技に出場する選手は、競技者係及びその種目の審判に申し出て許可を受け、競技の進行に支障のないようにする。
- (4) 混成競技は両日の第1種目は一般の種目の招集方法と同様に行なう。第2種目以後については、トラック競技は競技開始15分前までに、フィールド競技は競技開始30分前までに競技場所に集合すること。

3 練習場について

- (1) 練習は雨天走路および本競技場のバックストレートを競技に支障のないように使用すること。
- (2) 投てき練習はサブトラックで役員の指示に従って安全に留意して行うこと。

4 跳躍競技のバーの上げ方について

バーの上げ方は次の通りとする。ただし、1位及び県大会出場の決定戦は、走高跳では2cm、棒高跳では5cmの上げ下げによって決定する。

走高跳	男子	1m55 練習	1m60－ (5cm 上げ)－2m00－以降 3cm 刻み
	女子	1m25 練習	1m30－ (5cm 上げ)－1m60－以降 3cm 刻み
棒高跳	男子	2m80 練習	2m90－ 以降 10cm 刻み
	女子	2m00 練習	2m10－ 以降 10cm 刻み

混成競技 走高跳	男子	1m35 練習	1m40－ (5cm 刻み)
	女子	1m10 練習	1m15－ (5cm 刻み)

5 計測記録について

下記の通りとするが、天候その他の状況により変更する場合がある。

走幅跳				三段跳			
男子	5 m 8 0	女子	4 m 0 0	男子	なし	女子	なし

※ 三段跳の踏切板は、砂場まで男子11m、女子8mとする。※棒高跳の練習はゴムバーを使用。

6 県大会出場人数について

- (1) 県大会出場人数は下記のとおりとする。

	トラック種目 (女子 1500m・3000m)	障害種目	フィールド種目	競歩	リレー種目	混成競技
男子	40名	28名	22名	14名	出場した チーム	10名
女子	32名 (23名)	20名	18名	14名	出場した チーム	10名

- (2) 県大会出場枠の最後の枠が同成績の場合、以下により決定する。

- ①トラック種目では該当選手または代理人による抽選により県大会出場者を決定する。
- ②走高跳・棒高跳では出場決定戦を行う。その他のフィールド競技においては1回の試技による決定戦を行う。

7 その他

- (1) 短距離種目では、フィニッシュライン通過後も、自分のレーンに沿って終了すること。
- (2) トラック・フィールド種目とも、選手以外の競技場への立ち入りを禁止する。
(付き添い等の立ち入りを禁止する。)
- (3) 関係者以外の本部席前の通行を禁止する。
- (4) ビデオ装置、レコーダー、ラジオ、CD、トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器を競技区域で使用・所持することは失格となることがある。